

東日本大震災に係る地域支援への対応について
 (森林総合研究所 森林農地整備センター)

対応機関	支援内容	備考
森林農地整備センター本部	震災発生日(3月11日)に、帰宅困難者の避難所として、会議室を解放(24:30~7:30、女性50名を受け入れ)	非常用に保管していた飲料水(ペットボトル)を配布。
東北北海道整備局	仙台森林管理署と連携し、県からの要請による物資の配送(医療機器輸送)に協力(3月27日、車両2台、職員4名)	
盛岡水源林整備事務所	東北森林管理局が実施する避難者に対する支援(大船渡市災害対策本部への薪ストーブ及び薪の提供)に協力(3月28日、職員2名)	
秋田水源林整備事務所	東北森林管理局が実施する栗原市の避難所へ提供するプライバシー保護のための木製パーテーションユニットの製作に協力(4月1日、職員3名)	
山形水源林整備事務所	東北森林管理局が実施する避難者に対する支援(宮城県災害対策本部、七ヶ浜町災害対策本部及び石巻市支援物資集積所への食糧等提供)に協力(3月25日、職員1名)	
下閉伊北建設事業所	寮で使用していない布団、毛布、職員の衣類等を、田野畑、岩泉の避難所のセンターに提供(3月12~17日)	
福島水源林整備事務所	福島森林管理署と連携して、福島市災害対策本部からの要請による避難者に対する支援(避難所への食糧配布)に協力(3月19日、車両1台、職員2名)	
	福島森林管理署と連携して、県からの要請による避難者に対する支援(支援物資の仕分け作業等)に協力(4月1日から、職員1~3名)	



避難者に対する支援(避難所への食糧配布)への協力
 (福島水源林整備事務所)



木製パーテーションの作成に協力
 (秋田水源林整備事務所)